



子育てで「心」を鬼にすることも

校長 三善 宏也

強い寒気の影響で、2月4日と8日に南国鹿児島ではめずらしく積もるぐらい雪が降りました。子どもたちは久しぶりの積雪にとっても喜び、雪合戦をしたり、雪だるまをつくったりして楽しみました。

今年の立春は2月3日であるため、その前日が節分となりました。暦の上では、春ということになります。前日の2月2日は「季節を分ける」という意味で節分です。この節分の日に豆まきをされたご家庭も多いのではないのでしょうか。恵方巻きを食べたという子どもたちも多いでした。

もともとは、季節の変わり目には邪気（鬼）が生じるという意味で、鬼をはらうために豆まきが始まり、「豆（穀物）には生命力と魔除けの力が生じる」という意味で、鬼に豆をぶつけて邪気を追い払い1年の無病息災を願う「そうです。季節の変わり目には、体調がすぐれないということもあるので、こうした行事が行われてきたのかもしれない。「福はうち、鬼は外」が一般的ですが、「福はうち、鬼はうち」という地方もあると聞きました。鬼を祭っているからだそうです。よい鬼の話しも実は民話の中にはたくさんあります。

昔、親しいスポーツ少年団の指導者から「心を鬼」にする話を聞いたことがありました。その先生は、子どもたちの才能を開花させるためには、「心を鬼」にして指導することもあるということです。「誉めて育てる」「子どもの気持ちにそって話を聞く」等々、どちらかという「心を鬼」にして厳しく接することは少なくなったように感じます。その先生の厳しい指導に涙を流す子もいましたが、うまいサーブができた、きちんとレシーブができたときの達成感を「厳しいけど、とてもうれしい」と表現していました。

社会で許されないことは学校でも許されません。だから、子どもたちに毅然とした態度で指導することもあります。その子にあった方法で、「誉めて育て」「話を聞いて」たまには「心を鬼にして」子どもたちを育てていきたいと思えます。これまでの子ども一人一人の育ちを振り返り、あと2か月で今年のまとめと来年度の準備を進めていきます。ご家庭でもご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



新一年生体験入学&入学説明会

2月5日（水）には、来年度の1年生の体験入学（3名予定）と入学説明会（保護者）がありました。体験入学では1・2年生の子どもたちと学校内を紹介してもらったり、体育館での鬼ごっこなどをしたりして触れ合いました。新1年生はもちろん1・2年生もとても喜んで活動していました。

入学説明会は、校長室にて行いました。3名の入学予定ですが、和田小学校は、さらに明るく賑やかになりそうです。



児童朝会・全校朝会より

1月29日（水）には児童朝会があり、今回は1・2年生が発表をしました。

1・2年は3人と人数が少ないですが、日々練習を頑張っており、3人揃っての歌、鍵盤ハーモニカ、ハンドベルと息の合った音楽の発表もできました。またあわせて授賞式も行いました。2学期の「りんり俳句」コンクールで高見采花さんが銀賞をいただきました。おめでとうございます！



大きな揺れを想定しての避難訓練

1月27日（月）に、今年度も地震を想定しての避難訓練を実施しました。2学期末には休み時間に抜き打ちに校庭に避難する練習を行いましたが、今回は天候不良のために多目的ホールに一斉に避難する練習をしました。（実際は校庭等に避難する）

昨年は能登半島の地震がありましたが、ちょうど阪神・淡路大震災から30年経ったということで被災地の様子の写真を見せながら話をしました。子どもたちも地震の恐ろしさを実感したようです。

ただ、私たちはこれまでも東日本大震災や能登半島の大地震の被害をメディア等で見ています。避難訓練後の反省では、状況によって1次避難の有無や場合避難の仕方を検討しなければいけないという課題もあります。

「状況に応じて、安全な場所に逃げる」

これまでの地震関連の映像を見る限り、咄嗟の判断が求められますね。ご家庭でも避難の備えについて再度話し合うよい機会かもしれません。



の行事予定

感染症の状況等により、変更の可能性もあります。

- 4日（火）卒業式全体練習 巡回図書
- 5日（水）児童朝会（感謝式）
（松下さん・下野さん）
- 7日（金）お別れ遠足
- 11日（火）ALT 来校 ひまわり給食
- 12日（水）委員会活動（6校時）
- 13日（木）学校運営協議会 18:20～
- 14日（金）子ども会議
- 17日（月）卒業式予行練習
- 20日（木）（祝）春分の日
- 21日（金）卒業式会場準備
- 24日（金）卒業式（10:00～）
- 25日（火）修了式 辞任式 大掃除 集団下校
PTA・地区公民館合同送別会（予定）



国際交流活動（3・4年）

2月14日（金）に3・4年生は国際交流活動を実施しました。1学期はマレーシアのユザイリさんでしたが、2学期から韓国のことについて学習しています。先生は昨年度も本校に来てくださったアルム先生です。アルム先生の授業は今回で3回目になります。アルム先生が日本語で分かりやすく説明してくださるので子どもたちは楽しく国際交流活動に取り組んでいます。

2学期は韓国の子どもたちがよく遊んでいるという「チェギチャギ」という遊びを教えてもらったり、「ホットク」というホットケーキに似たお菓子作りも行ったりしました。そして今回は、折り紙で韓国の衣装「韓服（はんぼく）」を作り、韓国の遊び「ユンノリ」を楽しむことができました。



先日の寒波…学校の様子

先日の大雪で子どもたちは大喜びでした。雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりと…。大人はちょっと雪は勘弁ですが（汗）楽しく一日を過ごすことができました。



楽しい遠足、心温まる6年生を送る会にするために 子ども会議

2月の「子ども会議」のテーマは、3月のお別れ遠足・6年生を送る会では何をするかでした。今回は5年生以下の子どもたちだけで話し合いを行いました。議長が5年生の采花さん、司会進行は4年生の悠人さん、黒板係は3年生のルアさんと凌駕さんが担当しました。5年生以下にとっては進めていくことも練習です。6年生に喜んでもらえる充実したお別れ遠足・6年生を送る会になりそうです。

あわせて、お知らせです。今回のお別れ遠足は徒歩で吹上浜中央公園に行く予定です。詳細は別紙の遠足のお知らせを参考にしてください。



学校より給食センターへ（感謝をこめて!!）

日頃からお世話になっている給食センターの方が来校された際に、6年生の出口佳悟さんが、全校の児童が感謝の気持ちを書いた全校児童のメッセージを手渡しました。

給食は、栄養面が計算されていることはもちろん、地域の食材を活用したメニューも取り入れています。

給食センターの方々だけでなく、関係者の方々にも感謝です。ありがとうございます。



ありがとう立川先生（TA）

2月20日（木）で学習アシスタント（TA）の立川さん（鹿児島大学4年）が最後の訪問でした。通常TAの学生さんたちは半年（10日間）来校して、子どもたちの学習の補助のお手伝いをしてくださいます。ただ、立川さんは昨年度からおよそ1年半（30日間）も本校児童のために補助をしてくださいました。

もちろん児童全員の名前も覚えていますし、子どもたちの成長にも大きな気づきがあったようです。授業中や給食時間、休み時間と子どもたちと触れ合っていたとき、職員にとってもありがたい存在でした。

長い期間、ありがとうございました。



12/1の資源物回収の収益は



12/1の資源回収の今回の収益金は17,740円でした。資源回収にご協力いただき、ありがとうございました。

来年度も7月と12月に計画しておりますので、資源物の保管へのご協力をお願いいたします。

